

平成 29 年度 旭区社会福祉協議会 事業報告

地域活動の推進・支援事業

1 小地域福祉活動への支援

地区社協活動の推進を目的に、各地区社協からの相談に応じ情報提供や助成等の活動支援を行った。また、改訂された「地区社協のてびき」で示された地域の困りごとを解決する仕組みづくりを進めるため、地区社協と連携しちよこっとボランティアやサロン事業の立ち上げ等について進めた。

(1) 19 の地区社会福祉協議会の活動支援を目的として活動助成金の交付および福祉講座・研修会の開催支援と助成を行った。

①活動助成金：4,625,000 円(19 地区)

(単位：円)

	地区名	市社協・区社協 補助金	区社協助成(広報 啓発事業助成)※	区社協助成 (世帯按分助成)	合計
1	鶴ヶ峰	50,000		214,000	264,000
2	白根	50,000		183,000	233,000
3	旭北	50,000		183,000	233,000
4	上白根	50,000		159,000	209,000
5	今宿	50,000	40,000	184,000	274,000
6	川井	50,000		182,000	232,000
7	若葉台	50,000	60,000	189,000	299,000
8	笹野台	50,000	70,000	179,000	299,000
9	希望が丘中	50,000		175,000	225,000
10	希望が丘南	50,000		173,000	223,000
11	希望が丘東	50,000		190,000	240,000
12	さちが丘	50,000		181,000	231,000
13	万騎が原	50,000	40,000	172,000	262,000
14	二俣川	50,000		189,000	239,000
15	二俣川 ニュータウン	50,000	40,000	180,000	270,000
16	旭中央	50,000		166,000	216,000
17	旭南部	50,000		178,000	228,000
18	左近山	50,000		182,000	232,000
19	市沢	50,000		166,000	216,000
	合計	950,000	250,000	3,425,000	4,625,000

区社協補助金および助成については、共同募金を財源として助成を行う

※広報啓発事業助成(上限 100,000 円)

- ・ホームページの開設・運営：上限 30,000 円
- ・広報紙(地区社協だより等)の発行： 上限 60,000 円
 …年 1 回：10,000 円、年 4 回(全戸配布)：40,000 円、年 6 回(全戸配布)：60,000 円

②福祉講座・研修会助成：133,000円(6地区)

	地区名	金額(円)	内容
1	旭北	13,000	お薬手帳の使い方講習会
2	今宿	20,000	平成29年度秋の福祉講演会 「寝たきりにならない健康法」
3	笹野台	20,000	福祉講演会 「健康寿命をのばそう～いつまでもいきいきと生活するために～」
4	希望が丘東※	40,000	生活支援ボランティア育成講座 「ハウスマンテナンスの担い手育成講座2017」 2日間にかけて実施。
5	二俣川ニュータウン	20,000	社協福祉講演会 「認知症にならないために」～その備えと気づき～
6	万騎が原	20,000	春一番 笑って元気！落語

※具体的な担い手を発掘育成することを目的として連続で開催する講座助成(上限40,000円)

(2)職員を地区担当制とし、地区社協事業・活動ニーズ等の状況把握や地区で進められている新規事業の立ち上げ、支えあい活動(サロン事業や子ども食堂等)の支援を行った。

(3)各地区の支援方針について、区社協内で共有するため「地域支援方針」を立てた。また、各ケアプラザと連携した地域支援を展開するために情報交換会を開催し、その内容をもとに「振り返りシート」を作成し共有を図った。

(4)地区社協活動の情報交換や連絡調整のため、地区社協分科会(会長会)(P41掲載)及び地区社協事務局長会議を定例開催した。

【地区社協事務局長会議】

第1回	日程	4月20日(木)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	17人
	内容	(1)平成29年度 地区社協関連助成金について (2)平成29年度 地区社会福祉協議会会議等について
	結果	(1)依頼した。(2)説明した。
第2回	日程	6月22日(木)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	19人
	内容	(1)生活支援体制整備事業と介護予防・生活支援サービス補助事業(サービスB)について
	結果	(1)説明した。
第3回	日程	8月24日(木)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	17人
	内容	(1)赤い羽根共同募金について (2)平成29年度 地区社会福祉協議会会議等(下半期)について

		(3)【情報交換】 テーマ①「社会福祉施設の地域貢献について」 ②「広報紙発行について」
	結果	(1)依頼した。(2)説明した。(3)情報交換を行った。
第4回	日程	10月26日(木)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	18人
	内容	(1)地区社協役員向け研修「広報について」 (2)共同募金「街頭募金」について
	結果	(1)依頼した。(2)説明した。
第5回	日程	12月21日(木)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	17人
	内容	(1)第7回きらっとあさひ福祉大会開催に伴う参加者依頼について (2)横浜市社協主催「地区社協のてびき」研修について(再度依頼)
	結果	(1)(2)依頼した。
第6回	日程	2月22日(木)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	19人
	内容	(1)平成30年度 地区社協分科会について (2)平成30年度 賛助会費目標額について (3)地区社協役員研修「現在の日本の社会情勢から見えるもの」について
	結果	(1)～(3)依頼した。

(5) 地区社会福祉協議会役員等を対象として地域福祉の推進を目的に役員向け研修会を開催した。

第1回	目的	改正された個人情報保護法について正しい理解を深め、地域福祉を進める際に正しく活用するポイント等を理解することを目的に実施。
	日程	6月22日(木)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	47人(19地区)
	内容	改正個人情報保護法と地域の福祉活動について
	講師	岡本 正氏【銀座パートナーズ法律事務所・弁護士】
第2回	目的	改正された「地区社協のてびき」について、地区社協が求められてくる役割等を理解することを目的に実施。
	日程	11月26日(木)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	47人(19地区)
	内容	「地区社協のてびき」について
	説明者	区社協管理職および担当職員

第3回	目的	地区社協役員及び地区別計画推進組織メンバーを対象とし、広報のPRの仕方等を学び、地域での活動を住民に広く周知していくことを目的に実施。地区別計画推進研修として実施。
	日程	12月21日(木)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	31人(19地区)
	内容	「広報」について
	講師	情報フリーペーパー「スパイスアップ」編集長 柏木由美子氏
第4回	目的	地区社協の会計に関する説明を行い、予算や決算等を住民に正しく理解してもらうことを目的に実施。
	日程	2月22日(木)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	31人(19地区)
	内容	「地域の気持ちを形に！地区社協のお金の使い方」
説明者	区社協担当職員	
第5回	目的	現代の日本の社会情勢をふまえ、地区社協として取り組むべき方向性等について考える機会となることを目的に実施。
	日程	3月22日(木)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	42人(18地区)
	内容	「現代の日本の社会情勢からみえるもの」
	講師	静岡福祉大学 社会福祉学部 教授 西尾 敦史氏



(6) 横浜市社協と18区社協との共催として、「第3回 よこはま地域福祉フォーラム～「おたがいさま」の縁づくり～縁を紡いでいく」を開催した。

日程	平成29年12月8日(金)
場所	神奈川県立青少年センター・横浜市健康福祉総合センター・横浜市教育会館
人数	全体：1,617人(全体会：793人・分科会(分科会1～4)：824人) 【旭区】民児協：12人・地区社協：24人
内容	【基調講演】 テーマ：「子どもの貧困～地域のできることで～」 講師：首都大学東京 都市教養学部 教授 阿部 彩氏 【分科会1～4】 ※分科会4にて、社会福祉法人白根学園ぶどうの実より「子ども食堂」について事例発表

2 旭区地域福祉保健計画に基づく事業の推進

「すべての区民が地域で支えあい、健康でしあわせな生活を送れるまち、旭区をつくらう」を基本理念とした第3期旭区地域福祉保健計画（きらっとあさひプラン）を、関係機関と連携し推進するとともに、地区別計画の推進を支援した。

(1) 第3期旭区地域福祉保健計画(平成28年度～平成32年度)の事務局を区役所・地域ケアプラザと共同で担い、計画の進行管理を行った。

【地域福祉保健計画事務局会議】12回

- ①4月6日(木) ②4月26日(水) ③6月12日(月) ④7月24日(月)
 ⑤8月14日(月) ⑥9月8日(金) ⑦10月13日(金) ⑧11月10日(金)
 ⑨12月11日(月) ⑩1月12日(金) ⑪2月9日(金) ⑫3月9日(金)

【地域福祉保健推進会議】

目的	地域福祉保健計画策定・推進・評価および地域福祉保健施策の総合的な推進等
日程	6月21日(水)
場所	旭区役所新館 大会議室
人数	15人(福祉・保健・医療関係団体代表者)
内容	(1)旭区内地域包括支援センターの運営について (2)第3期旭区地域福祉保健計画区全域計画の進捗状況について (3)福祉保健センターでの本年度事業について
結果	(1)～(3)内容を確認した。

(2) 19地区連合町内会エリアごとに策定した地区別計画の推進支援ならびに第3期旭区地域福祉保健計画の推進について、「地区別支援チーム」の一員として、区役所・地域ケアプラザとともに進めた。

【地区別支援チーム 新任研修】

目的	支援チームの新任者を対象として、地域福祉保健計画の概要および関係機関の役割等を理解することを目的として開催。
日程	①5月18日(木) ②5月19日(金) ※①②とも同内容
場所	旭区役所 3階カンファレンスルーム
人数	延べ38人(区役所・区社協・CP職員)
内容	(1)地域福祉保健計画とは (2)旭区地域福祉保健計画推進の取り組みについて (3)旭区社協、地域ケアプラザとは

【地区別支援チーム 全員研修】

目的	支援チームメンバーが地域支援の日常業務の関連性を認識し、相互の役割を理解することを目的として開催。
日程	①6月23日(金) ②6月26日(月) ③7月5日(水) ※①～③とも同内容
場所	①～③ 旭区役所新館 大会議室
人数	延べ101人(区役所・区社協・CP職員)

内 容	(1)旭区地域福祉保健活動計画と地区別支援チームについて (2)生活支援体制整備事業について～地域福祉保健計画との連携～ ・生活支援体制整備事業について ・地域ケア会議との関係について ・事例紹介 (3)グループワーク（～それぞれの特性を生かしたチームアプローチ～） (4)区全域計画、地区別計画の取組状況について
-----	---

【地区別支援チームリーダー連絡会】

目 的	支援チームリーダーへ各地区の取組の振り返りの説明したおよび情報提供等を目的として開催。
日 程	第1回:①5月15日(月) ②5月16日(火) ③5月17日(水) ※①～③とも同内容 第2回:①11月24日(金) ②11月27日(月)
場 所	旭区役所 カンファレンスルーム
人 数	延べ22人(区役所職員)
内 容	第1回 (1)支援チームリーダー業務の確認 (2)各地区・チームの状況、動向について情報交換、意見交換 第2回 (1)地区別計画振り返りの支援について (2)情報提供 ・生活支援体制整備事業の取組状況について ・ふれあい助成金について (3)情報交換 ・地区別計画振り返りの進め方について ・各チームの動き、チーム内役割分担・情報共有の仕方等

【きらっとあさひ地区連絡会】

目 的	第3期地域福祉保健計画地区別計画の推進状況の情報共有を目的として開催。
日 程	9月11日(月)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	32人(19地区計画推進組織代表者等)
内 容	(1)第3期地区別計画推進における各地区の取組状況の共有・意見交換 (2)平成29年度旭区地域福祉保健計画(地区別計画)の取組の振り返りについて (3)第7回きらっとあさひ福祉大会について (4)広報あさひ区版への記事掲載について
結果	(1)意見交換を行った。(2)～(4)説明した。

(3) 第7回きらっとあさひ福祉大会の開催

地域福祉保健計画の周知および推進を目的として、地域ですすめられている福祉保健活動を知っていただくとともに、地域の方々の福祉保健への関心を高めるために開催した。

日 程	2月17日(土) 表彰式典・パネルディスカッション 13:00～16:15 活動紹介コーナー・障害者作業所等出店 12:00～16:30
-----	--

場 所	旭公会堂
人 数	423 人(受賞者：32 人、一般来場者：274 人、協力員：24 人、出店団体 69 人、関係者：24 人)
主 催	旭区社会福祉協議会・旭区連合自治会町内会連絡協議会・旭区役所
内 容	<p>1. 表彰式典</p> <p>《地域福祉功労(21 件)》敬称略 平本 成子・阿部 泉・高岡 幸子・阿部 幾代・田嶋 恭子・久保田ゆみ子・富澤 泰子・桃沢 サトエ・伊藤 早苗・太田 勝・関口 路子・長谷川 千枝子・“旭南部の会 MaMa♡Kids”・東山 くに子・坂井 英美子・“喫茶店バルーンⅡ”・Mico の会・野北 正彦・鈴木 正彦・藤原 庸一・中江 成至</p> <p>《寄付金品功労(5 件)》敬称略 匿名(個人)・旭区舞踊協会・旭ジャズまつり実行委員会・明るい社会づくり運動旭区協議会・神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部</p> <p>《特別功労(9 件)》敬称略 伊東 忠之・木村 謙・武山 一正・紋谷 笙子・穂坂 和男・坂東 英夫・長谷川 護・田中 郁子・ヘアメイクファンジョン</p> <p>2. パネルディスカッション 災害時にいきる！地域のつながり ～日頃の活動の大切さを考える～ 【ファシリテーター】 NPO 法人 Nukiito 代表 高山 弘毅氏 【パネリスト】 ①白根台第九自治会 ②瀬谷区知的障害者理解啓発グループ ant mama ③釜石市社会福祉協議会 元事務局長 矢浦 一衛氏</p> <p>3. 活動紹介コーナー 第3期地域福祉保健計画地区別計画のパネル展示(19 地区) 障害地域作業所製品の販売、喫茶コーナー</p>

【当日の様子】



▲ 主催者あいさつ



▲ 表彰の様子



▲ パネルディスカッションの様子

【事前打ち合わせ会】

日 程	2月6日(火)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	大会協力員：20 人

内 容	(1)第7回きらっとあさひ福祉大会概要について (2)当日の流れについて (3)役割分担について
結果	(1)～(3)説明した。



3 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の取組

深刻かつ見えにくい課題を抱える人たちを身近な地域内で発見し、地域課題としてとらえ、その解決に取り組む仕組みづくりを進めた。

(1) 区域や各ケアプラザが開催する関係会議(地域ケア会議や巡回相談等)への参加を行い、個別相談を受ける地域ケアプラザや区役所と連携し、個々に関する相談を地区の関係者と共有を図り解決に向けた取組を進めました。

- ①各地域ケアプラザで開催された地域ケア会議への参加：16回
- ②上白根地域ケアプラザ地域支援ケア会議への参加：4回
- ③今宿西地域ケアプラザ・区役所との巡回相談への参加：9回

(2) 子どもの見守りに関する活動をすでに行っている団体を対象に、横のつながりづくりを目的に、子どもの見守り応援団体交流会を開催した。

日 程	11月7日(火)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	10団体13人
内 容	<p>(1)はじめに(これまでの区社協の取組について説明した)</p> <p>(2)旭区の子どもを取巻く現状について 旭区役所子ども家庭支援課 課長より、基礎データ、福祉関連データ等資料に基づき説明した。</p> <p>(3)活動紹介 出席団体から、団体の目的、立ち上げたきっかけ等を紹介</p> <p>(4)意見交換 食をとおした活動、学習支援・居場所の活動に分かれて意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「子どもの居場所」で大切なことは？ ②大人(親、先生以外)の役割は ③子どもたちの親への働きかけは ④関わるスタッフの心得と活動を通した変化 ⑤活動において悩んでいること ⑥気になっている子どもの参加は
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>▲ 活動紹介の様子</p>

(3) 旭区「ごみ屋敷」個別事案対策プロジェクトへ参加し、プロジェクトにて検討された事案の解決に向けて、地区との連携を図るとともに、区社協事業（あんしんセンターやボランティアセンター等）に繋げ、本人の生活環境の改善に向けた取組を進めた。

①旭区「ごみ屋敷」個別事案対策プロジェクトへの参加：5回

4 生活支援体制整備事業

「生活支援」の活動や身近な場所での「社会参加による介護予防」の取り組みを進めるために、これまでの住民活動のさらなる発展や新しい活動を創出することや企業、NPOとも連携しながら、区社協及び地域ケアプラザに配置された生活支援コーディネーターが様々な取組を進めた。

(1) 1層(区域)生活支援コーディネーターとしての取組

①生活支援事業推進検討会の開催（1層協議体）

企業やボランティアグループなどの生活支援サービス提供側と高齢者等と接する中で困りごとを聞く民生委員やケアマネジャーなどが集まり、お互いの情報を交換し、今後の必要な支援などについて話し合った。

②区域での啓発

生活支援体制整備事業のもととなる考え方を広めるため、様々な場所で説明を行い啓発を進めた。

- ・地区社協分科会会長会議(会長会)、事務局長会議
- ・区民生委員児童委員協議会会長会
- ・地区民生委員児童委員協議会定例会（6地区）
- ・地域福祉保健計画地域支援チーム全員研修、リーダー連絡会
- ・認知症を支える地域支援連絡会

(2) 2層生活支援コーディネーターと協働した取組

①各種活動団体連絡会の設置（P24・25参照）

すでに設置されていた「食事サービス連絡会」の他に、「サロン連絡会」、「ちょっとボランティア連絡会」を立ち上げた。それぞれ生活支援体制整備事業の説明や他区の事例や区内の事例を学ぶ研修会、各グループの情報交換等を行った。

②食品スーパー配達サービス調査

買い物後に荷物を持たずに帰ることができるよう、区内にある食品スーパーの配達サービスについて調査した。調査した内容は平成30年度に冊子化し発行予定。

(3) 2層(地域ケアプラザエリア)生活支援コーディネーターへの支援

【生活支援コーディネーター連絡会】（基本的に毎月第3木曜日）

日 程	①4月20日(木) ②5月25日(木) ③6月15日(木) ④7月20日(木) ⑤9月21日(木) ⑥10月19日(木) ⑦11月28日(火) ⑧12月21日(木) ⑨1月18日(木) ⑩2月15日(木) ⑪3月15日(木)
場 所	旭区福祉保健活動拠点及び区役所外部会議室
人 数	各地域ケアプラザの生活支援コーディネーター(12地域ケアプラザ)
内 容	(1)区役所からの情報提供 (2)区社協からの情報提供 (3)生活支援コーディネーター全体での取組 (4)各生活支援コーディネーターの取組紹介や活動報告 等

【研修会の開催】

生活支援体制整備事業の理解を進め、コーディネーターとして必要なスキルを学ぶための研修会を開催した。また、一人一人の困りごととの向かい方や制度やサービスではなく地域でできることについて考える機会をつくった。さらに、他区の事例を視察し、優れている点や取り組みのポイントについても学ぶ機会をつくった。

回	日にち	内 容
1	4/27	鶴見区東台地区移動販売視察研修
2	5/25	移動販売実施シミュレーション発表会
3・4	5/23、30	生活支援ＣＯ勉強会「個別支援と地域支援の融合」
5	5/30	神奈川区羽沢地区の特養と連携した買い物ツアー視察
6・7	6/20、26	生活支援ＣＯ勉強会「個別ケースに対して地域でできること」
8・9	7/13、10/30	神奈川区羽沢地区宮向団地移動販売視察研修
10	10/18	地域活動者に聞く ～孤立している人を無くすことを目指す神奈川区羽沢P Jの取組～
11	10/19	地域活動者に聞く ～サロンやちょこボラ活動に熱心な神奈川区菅田地区の取組～
12	11/28	地域課題の見つけ方～地域住民から何を聞くか～
13	12/22	サロン活動での「人」の活かし方 ～神奈川区カフェ七島みなみの取り組み～
14	12/26	サロン活動での「場所」の探し方 ～神奈川区あおぞらサロンの取り組み～
15	1/26	茅ヶ崎市地区ボランティアセンターの取組（左近山C Pのみ）
16	3/22	区内地域包括支援センター連絡会共催研修

(3)その他

①年度末ヒアリング

着任して3ヵ月以上経験のある生活支援コーディネーター（9名）を対象に、今年度の振り返りを行った。また、次年度に向けて取り組みたいことや必要な研修についてヒアリングを行った。

②個別相談等：

随時、各生活支援コーディネーターから相談を受け、進捗状況の確認、事業の進め方の相談、情報提供を行った。

②活動の基盤整備

地域活動・サービスリストの入力を行い、活用できるように整備した。

5 地域ケアプラザとの連携

地域支援を進めるにあたり、密接な連携先である地域ケアプラザと、事業等実施にあたり様々な場面で打ちあわせ等を行い、連携を図った。

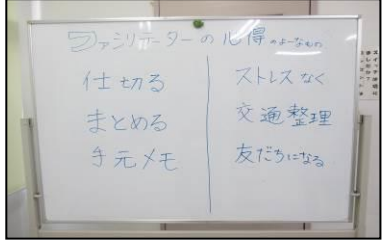


【ケアプラザとの情報交換会】 19回

お互いの地域情報を交換するため、区社協1層生活支援コーディネーターと地区担当、ケアプラザの生活支援コーディネーターと地域活動交流コーディネーターで情報交換を行った。

【ケアプラザ・区社協職員研修】

地域ケアプラザ職員と区社協職員のスキルアップを図ることを目的に、会議の組み立て方や話し合いの共有のスキル「ファシリテーション・ファシリテーショングラフィック」研修を開催した。

日 程	①3月15日(木) ②3月22日(木)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	①15人 ②10人
内 容	<p>①ファシリテーショングラフィック研修</p> <p>(1)基礎演習「模造紙とマジックに慣れよう」</p> <p>(2)応用演習「実際の会議をグラフィックする」</p> <p>②ファシリテーション研修</p> <p>(1)ミニミニ講義</p> <p>(2)模擬会議の実践</p>

【所長会への参加】

日 程	①4月19日(水) ②6月21日(水) ③8月16日(水) ④10月18日(水) ⑤12月20日(水) ⑥2月21日(水)
場 所	区役所外部会議室
人 数	旭区地域ケアプラザ所長 (12 地域ケアプラザ)
内 容	(1)区役所、区社協からの連絡 (2)各テーマでの意見交換 (3)生活支援体制整備事業情報交換会 等

【地域活動交流コーディネーター連絡会】

日 程	①4月27日(木) ②6月22日(木) ③8月24日(木) ④10月26日(木) ⑤12月21日(木) ⑥2月22日(木)
場 所	鶴ヶ峰地域ケアプラザ
人 数	各地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター (12 地域ケアプラザ)
内 容	(1)区役所、区社協からの連絡 (2)各部会報告 等

【旭区地域包括支援センター連絡会への参加】

日 程	①5月22日(月) ②9月27日(水) ③11月22日(水) ④3月22日(木)
場 所	区内地域ケアプラザ(持ち回り)
人 数	各地域ケアプラザ地域包括支援センター
内 容	(1)区役所、区社協からの連絡

	(2)三職種分科会報告 (3)各種研修(地域ケア会議について・生活支援コーディネーターとの連携等)
--	--

【旭区地域包括支援センター 社会福祉士分科会への参加】

日 程	①7月14日(金) ②9月8日(金) ③11月10日(金) ④1月12日(金) ⑤3月9日(金)
場 所	鶴ヶ峰地域ケアプラザ
人 数	各地域ケアプラザ地域包括支援センター社会福祉士
内 容	(1)区役所、区社協からの連絡 (2)各委員会からの報告等

【地域ケアプラザ運営協議会への参加】

- 鶴ヶ峰地域ケアプラザ：2回
- 今宿西地域ケアプラザ：2回
- 白根地域ケアプラザ：2回
- 上白根地域ケアプラザ：2回
- 笹野台地域ケアプラザ：2回
- 川井地域ケアプラザ：1回

ボランティア活動の推進・支援事業

1 ボランティアセンターの事業推進

地域福祉の重要な担い手としてのボランティア活動を推進するため、ボランティアの育成やコーディネート、ボランティアに関する情報の発信など、多岐にわたるボランティア事業を関係機関と連携しながら充実・強化した。

また、各ボランティア活動団体の支援として、相談対応・情報提供を行い、次世代を担う学生に向けたボランティアの体験や説明等も行った。

(1) ボランティア相談・調整や登録者情報の管理を行った。

【相談調整】

依頼件数	依頼件数 (件)	紹介件数 (件)	紹介人数 (人)	調整数 (回)
児童	4	2	13	117
障害	346	289	397	2,150
高齢	109	81	203	979
外国人	0	0	0	0
限定せず	34	25	106	439
その他	7	5	24	95
合計	500	402	743	3,780

【登録者数】

個人	795人(うち、新規59人)
団体	237団体(うち、新規17団体)

(2) ボランティア啓発として、これまで発行していた「ボランティア情報紙」を見直し、ボランティアに関連する情報の充実を図るため、「あさボラ通信」を発行した。また、区社協ホームページや広報紙「あさひいきいき宣言」等で情報提供を行った。

【ボランティア情報紙「あさボラ通信」の発行】

発行回数	発行部数	内容
3回(9・12・3月)	各2500部	個人ボランティアの紹介、施設の紹介、お知らせ等

(3) 新規登録ボランティアのための講座を開催し、これまで活動に繋がっていなかった人に向けて説明を行った。

【ボランティア入門講座】

日程	3月3日(土)
場所	旭区福祉保健活動拠点
人数	7人
内容	「さまざまなボランティア活動とその心構えについて」 個別相談会
説明者	区社協担当職員・ボランティアセンターコーディネーター

(4) 福祉関連物品の貸出・整備を行った。

名称	貸出件数
車イス	107
高齢者疑似体験セット	24
アイマスク	4
白杖	3
点字器	3

(5) 各種ボランティア保険の窓口業務を行った。また、改めてボランティア保険の説明会を実施した。

【ボランティア保険説明会】

日 程	2月23日(金)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	65人
内 容	平成30年度ボランティア保険について
講 師	株式会社 福祉保険サービス 職員

【区役所委託講座の開催】

【精神保健福祉ボランティア講座】

日 程	11月14日(火)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	29人
内 容	(1) 講演「精神障害について」 講師：湘南精神保健福祉事務所 所長 長見 英知 氏 (2) ボランティア活動者による活動紹介 ・木楽舎 高遠 たか子氏 ・むくどりの家 丸山 春雄氏 ・ほっとぽっと家族会 長谷川 京子氏 ・にこにこ会 塩崎 かず子氏、前川 美千子氏

(6) 運営・事業の方向性を福祉保健活動拠点運営委員会にて検討した。(P31 参照)

(7) 企業の社会貢献活動

二俣川にある「ヘアメイク ファンジョン」にて、定休日(第4火曜日)の店舗を開放し、区内の障害のある方々(障害者地域作業所利用者)のヘアメイクを実費にて実施。売上げは善意銀行へ寄付。

日 程	①4月25日(火) ②5月23日(火) ③6月20日(火) ④7月25日(火) ⑤9月26日(火) ⑥10月24日(火) ⑦11月28日(火) ⑧1月23日(火) ⑨2月27日(火) ⑩3月27日(火)
人 数	80人

2 福祉教育（福祉啓発）の推進

(1) 様々な世代の人たちが地域のつながりや助け合いなど福祉への関心を持ち、意識を高められるよう福祉教育や福祉啓発に取り組んだ。

【相談対応件数】

種別	依頼 件数 (件)	対応 件数 (件)	コマ 数 (日)	調整数 (回)	延べ 参加者数 (人)	内容
小学校	26	25	51	394	2,725	聴覚障害者による講話 他
中学校	6	5	6	95	289	施設職員による講話 他
高校	1	1	1	7	20	ボランティア、区社協について
その他	0	0	0	0	0	
企業	0	0	0	0	0	
地域	1	1	1	28	20	視覚障害者による講話
合計	34	32	59	524	3,054	

《協力団体》順不同

アイメイトあさひ・ひまわりの会・旭かけはし・旭区自立支援協議会・旭区聴力障害者福祉協会・旭区視覚障害者福祉協会・View-Net 神奈川・NPO 法人いっぱい・学校生活コーディネーター・若葉台地域ケアプラザ・川井地域ケアプラザ・左近山地域ケアプラザ・当事者他

【福祉教育連絡会の開催】

日 程	① 8月22日(火) ② 2月7日(水)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	①10名 ②7名
内 容	<p>①事例発表：左近山小学校より</p> <p>講演：知的障害理解を福祉教育で取り組むには 講師：社会福祉法人夢21福祉会 まどか工房 所長 新倉 朋矢氏 情報交換：「今年の福祉教育でやってみたいこと」</p> <p>②平成29年度福祉教育相談実績について</p> <p>講演：「障害って何だろう？～医学モデルではなく社会モデルとして捉える～」 講師：特定非営利活動法人 神奈川県視覚障害者情報雇用福祉ネットワーク（通称：View-net 神奈川）理事長 新城 直氏</p>

【研修会の開催】

■先生のための福祉講座（市社協・18区社協・教育委員会の共催）

日 程	8月18日(金)
場 所	西区福祉保健活動拠点
人 数	延べ52人(午前の部33人、午後の部19人)
内 容	<p>《午前の部》</p> <p>(1)導入講座「福祉とは、福祉教育とは」 講師：学習院大学 教授 長沼 豊氏</p>

	(2)View-Net 神奈川 事業紹介 <<午後の部>> (3)事例紹介 市内の福祉学習事例紹介 (4)学校で取り組んでいくための検討 「福祉教育をより効果的に進めていくために」
--	--

(2)次世代の地域福祉の担い手である子どもたちが、「地域で生きる力」と「助け合う心」を育めるよう当事者や地域活動者の協力を得ながら、中学生夏休み体験学習～Let's try ぼらんていあ～を実施した。

【中学生夏休み体験学習～Let's try ぼらんていあ～】

日 程	①施設体験 7月24日(月)～8月20日(日) ②事後研修 9月16日(土)
場 所	①区内社会福祉施設5箇所 <<障害者施設>>フェニックス旭 <<保育園>>まきが原愛児園、今宿保育園、ちとせ保育園、左近山保育園 ②旭区福祉保健活動拠点
人 数	①延べ11人 ②5人
内 容	①旭区内社会福祉施設でのボランティア体験実習 ②(1)体験学習の振り返り (2)グループ意見交換

(3)区役所と民生児童委員協議会と連携し「ジュニアボランティア」の活動について支援を行った。また、「ジュニアボランティア体験感想文集」について、共同募金を財源として発行した。

3 旭区ボランティアスタートガイドの更新

旭区社会福祉協議会第6種会員を対象に、ボランティア団体(40団体)のPR、新たな担い手の確保のために作成した。

部数：1,000部

<<配布先>>

第6種会員(ボランティア団体)へ配布、区社協窓口にて配架等

4 善意銀行事業

地域のみなさま(区民・団体・企業等)からお預かりした善意の寄付(金品・物品)を寄付者の意向にふまえ、配分を行いました。また活動立ち上げ資金や周年事業の原資としました。

※金品寄付者の詳細については、P51参照

【寄付金の受入】

繰越金(円)	預託件数(件)※	預託額(円)	配分額(円)※	配分残額(円)
8,628,977	35	1,204,055	169,114	9,663,918

【※寄付金の配分】

No	配分先	金額(円)	使途
1	旭区地域自立支援協議会	135,000	旭区カフェスイーツマップ 「くらむぼんの地図」促進事業
2	社会福祉法人白根学園 ぶどうの実	30,000	子ども食堂の開催
3	旭児童ホーム	4,114	切手および図書カードの配分

【物品の受入】

No	寄付者名	預託品	配分先
1	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容福祉券	障害当事者
2	匿名（個人）	車いす、血圧計	配分先を調整中
3	旭ジャズまつり実行委員会	旭ジャズまつり 入場券	区内障害施設・障害団体
4	明るい社会づくり運動旭区協議会	リクライニング型 車いす	介護老人福祉施設 ヴィラ南本宿

※その他、ペットボトルキャップ・古切手・プルタブの受入あり

5 災害ボランティア連絡会の活動支援

災害時のボランティアコーディネートを円滑に行うための啓発・人材育成・関係団体とのネットワーク構築を担う組織「災害ボランティア連絡会」の定例会や各訓練等に参加し、情報共有および活動支援を行った。

また、区役所と区社協と災害ボランティア連絡会の三者にて、横浜市旭区災害ボランティアセンターの設置・運営に関する協定書を締結した（締結日：平成 30 年 1 月 22 日）。

各種助成事業

1 助成金を活用した団体支援

区内の地域福祉関係団体（ボランティア・当事者団体等）や地区での福祉に関する取組に対し、助成金を通じて支援した。また、助成金制度の円滑な運営と適正な執行のために、申込団体の審査や制度の検討を、あさひふれあい助成金委員会にて行った。

(1) あさひふれあい助成金

市社協補助金・共同募金配分金・年末たすけあい配分金・善意銀行配分金を原資として、区内の地域福祉関係団体の事業に対して助成した。

【あさひふれあい助成金 配分結果】

区分		助成数 (団体)	助成金額 (円)	用途
A 区民参加による 地域福祉推進事業	①	12	2,140,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア団体が行う、何らかの支援が必要な人々に対する地域福祉推進事業 ・ボランティア団体等が行う視覚障害者や聴覚障害者への技術を要する直接支援事業 ・新規立ち上げ事業 住民同士の助け合い、サロン等居場所づくり、配食、送迎サービス、障害児者支援の集いの場など
	②	37	3,440,000	
	③	21	1,240,000	
	④	4	190,000	
	⑤	4	160,000	
B 障害者当事者活動	①	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・障害当事者およびその家族が行う障害児者の自立支援ならびに社会参加のための事業 ・障害当事者および地域作業所などが実施する宿泊を伴う行事 ・障害当事者および地域作業所などが実施する宿泊を伴わない行事、日帰りハイク等の外出レクリエーション事業
	②	15	1,052,000	
	③	4	200,000	
	④	1	30,000	
C 福祉の まちづくり活動	①	27	1,012,000	<ul style="list-style-type: none"> ・「誰もが安心して暮らしていけるまちづくり」を区民が行う福祉のまちづくり活動 ・健康づくりや介護予防事業を目的とした活動
	②	0	0	
D その他委員会で 必要と認めるもの		0	0	特別記念事業など
合計		125	9,464,000	

※各区分、団体名、事業名、助成額の詳細については、P47～P51 参照

【あさひふれあい助成金委員会】

第1回	日 程	6月8日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	8人
	内 容	(1)委員長の選出について (2)平成28年度 助成結果および返還団体について (3)平成29年度 申請団体および要確認団体について (4)平成29年度 旭区地域福祉活動団体助成の審査について (5)平成30年度 あさひふれあい助成金について
	結 果	(1)委員長が選出された。 (2)承認された。 (3)(4)一部を除き、申請額どおりの助成が決定した。 (5)承認された。
第2回	日 程	12月7日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	6人
	内 容	(1)平成29年度 年末たすけあい募金配分について (2)平成29年度 あさひふれあい助成金配分結果について (3)平成29年度 あさひふれあい助成金説明した会開催結果について (4)旭区社会福祉協議会 助成金制度について
	結 果	(1)～(4)承認された。
第3回	日 程	3月2日(金)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	7人
	内 容	(1)平成30年度 あさひふれあい助成金について (2)平成30年度 旭区社会福祉協議会助成金について (3)平成29年度 年末たすけあい募金配分結果について
	結 果	(1)～(3)承認された。

(2)年末たすけあい募金 配分金

①高齢者、障害者をはじめとした要援護者を支援するために、民生委員児童委員の行う事業の申請にて配分を行った。

②生活困窮者やその方々を支援する団体に配分した。

【年末たすけあい募金 配分結果】

区分	助成数 (団体)	助成金額 (円)	使 途
民生委員児童委員 協議会事業配分	4	189,840	地区民生委員児童委員協議会が年末に地域で訪問活動等、気になる人・世帯に対し見守りを実施する事業。 【配分先】 ①鶴ヶ峰西地区民児協(50,000円) ②川井地区民児協(39,840円) ③万騎が原地区民児協(50,000円) ④市沢地区民児協(50,000円)

生活困窮者支援 団体配分	1	20,000	生活に困難を抱える人々への支援を行う事業・イベントや、団体の立ち上げや運営費としてかかる経費。 【配分先】 ①若葉台地区民児協
合計	5	209,840	

(3) 助成金に関する情報収集・情報提供

他団体の助成事業や民間の助成金等の情報収集し、ホームページ等を活用し情報提供を行った。

広報啓発事業

1 福祉理解の増進と情報の収集・提供

広く区民に向けて、福祉への理解を深め関心を高められるよう、積極的な広報啓発活動を実施した。

(1) 「あさひいきいき宣言(旭区社協だより)」の作成・発行

【あさひいきいき宣言】

年3回 93,000部 全世帯配布

第95号(7月発行)特集:第3期旭区地域福祉保健計画について

第96号(11月発行)特集:障害児・者支援の活動について

第97号(3月発行)特集:中学生ボランティアについて



【広報委員会の開催】

第1回	日程	8月9日(水)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	8人
	内容	(1)正副委員長選出 (2)今年度の予定について (3)96号の特集内容について
第2回	日程	9月22日(金)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	7人
	内容	(1)96号の原稿内容について (2)97号の特集内容について
第3回	日程	11月13日(月)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	9人
	内容	(1)97号の特集内容および取材先について
第4回	日程	1月25日(木)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	7人
	内容	(1)97号の原稿内容について (2)98号の特集内容について

(2) ホームページの管理運営を行い、定期的な更新により最新の情報を発信した。

【ホームページ更新回数およびアクセス数】

更新回数：39回

(PCどりーむ19名の協力を得て更新)

アクセス数：23,712件



(3) ボランティア等と連携し、福祉関係者の交流及び福祉啓発の取り組みを行った。

【第28回区民まつり】

福祉体験をとおして障害等の普及啓発を図ること、共同募金・区社協の活動を多くの区民に啓発することを目的として、区社協ブースを設けた。

日程	10月15日(日)
場所	旭区役所公会堂他
人数	参加：延べ164人 協力：2団体9人(旭かけはし・アイメイトあさひ) 個人ボランティア8人
内容	(1)福祉体験コーナー(高齢者擬似体験・視覚障害誘導体験) (2)共同募金PR

在宅福祉推進事業

1 障害児・者が安心できる暮らしをめざした支援

障害児・者が住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、理解啓発事業や相談事業等を通じてその実現を目指した。

(1) 旭区地域自立支援協議会への参加

障害のある方への相談支援の体制を検討するための旭区地域自立支援協議会に参画、区内関係機関の参加による全体会および各部会に参加し相談課題や具体の取り組み策の検討を行うとともに、相互の連携を強めた。

また、日中部会を中心として開催した「あっぱれフェスタ」への協力を行った。

【各会議への参加】

会議名	日程
事務局会議	① 4月11日(火) ② 5月9日(火) ③ 7月11日(火) ④ 8月8日(火) ⑤ 9月12日(火) ⑥ 1月9日(火)
コア会議	① 6月13日(火) ② 2月13日(火)
代表者会議	① 6月9日(金) ② 1月12日(金)
定例会	① 4月19日(水) ② 7月19日(水) ③ 10月30日(月) ④ 1月17日(水)
ヘルパー連絡会	① 7月12日(水)
旭区地域生活支援 フォーラム実行委員会	① 10月26日(木)

【あっぱれフェスタへの協力】

区内の障害者作業所の周知を目的として、パネル展示や自主製品の販売等を行った。

日 程	① 6月29日(木) ② 6月30日(金) ③ 7月1日(土)
場 所	①② 旭区福祉保健活動拠点 ③ 旭公会堂
内 容	①② 作業所製品販売、喫茶コーナー、作業所紹介パネル展示 ③ D-1 グランプリ(障害当事者による舞台発表)
共 催	旭区地域自立支援協議会 日中部会

2 高齢者が安心できる暮らしをめざした支援

高齢者がいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域のボランティアグループや各地域ケアプラザ生活支援コーディネーター等の関係団体と連携し、サロン連絡会等を開催した。

(1) 団体同士のネットワーク構築や情報交換を目的に、①食事サービス連絡会、②サロン連絡会、③ちょこっとボランティア連絡会を開催した。

【食事サービス連絡会】

日 程	① 6月16日(金) ② 2月1日(木)
場 所	①② 旭区福祉保健活動拠点
人 数	① 25人(19団体) ② 38名(24団体・14民児協(団体と兼ねる方含む))

内 容	①－ 1 平成 29 年度食事サービス連絡会研修について － 2 区役所生活衛生課より － 3 グループ意見交換 ②－ 1 「認知症についての基礎知識と接するときの心がけ」旭区役所 － 2 情報交換会 「食事会に来られなくなった人・来てほしい人の把握 ～民生委員との連携を考える～」
-----	---

【サロン連絡会】

日 程	1月18日(木)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	43名(30団体)
内 容	1 連絡会立ち上げにあたって 2 助成金情報について 3 活動事例紹介：神奈川区のサロン事業（2事例）の紹介 4 グループ意見交換

【ちょこっとボランティア連絡会】

日 程	3月12日(月)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	16名(10団体)
内 容	1 説明した「地域で行う“ちょこっとボランティア活動”の意味」 2 活動事例紹介：神奈川区のちょこっとボランティア活動事例の紹介 3 グループ意見交換

(2) 認知症高齢者支援事業(認知症SOSネットワーク)について、検討プロジェクトへ参加し、今後の区社協の協力方法の見直しを行った。

3 おでかけ支援（送迎サービス）事業の推進

委託事業：(市社協委託料)(利用料収入)3,804千円【2,634千円】

区社協独自事業：(利用料収入)511千円【567千円】

在宅で、ひとりで外出できない障害者・高齢者の方々のために、地域の運転ボランティアとの協働により、福祉有償運送(No関神福第147号)として車椅子対応の車両での送迎を行った。

【活動実績】

委託事業	利用者数	利用者数
	80人	785件
区社協独自事業	利用者数	利用者数
	58人	460件

【ボランティア登録者数】28人

【ボランティア向け研修】

日 程	①8月19日(土) ②12月15日(金)
場 所	①旭区福祉保健活動拠点 ②保土ヶ谷区福祉保健活動拠点
人 数	①10人 ②17人 (うち旭区 2人)
内 容	①認知症サポーター養成講座 講師：ひまわりの会 ②移動サービスの運営に必要な知識と心構え 講師：認定NPO法人 かながわ福祉移動サービスネットワーク 理事長 清水 弘子氏 ※②については、保土ヶ谷区・瀬谷区・泉区・栄区・戸塚区との合同開催

4 地域ぐるみで子育て支援

地域の中で子ども達のすこやかな成長を見守り、安心して子育てができるよう関係団体・機関と連携し支援した。

(1) 区内子育て関係会議および学習会等に参加した。

【旭区子育て支援連絡会】

第1回	日 程	6月7日(水)
	場 所	区役所外部会議室
	内 容	1 平成29年度の活動計画について 2 意見交換「各団体と連携・協力できること」
第2回	日 程	3月2日(金)
	場 所	区役所外部会議室
	内 容	1 平成29年度活動の振り返り 2 平成30年度子育て支援連絡会の活動にむけて
学習会	日 程	11月2日(木)
	場 所	区役所 新館 大会議室
	内 容	講演「みんなで暮らそう旭区～障害児と家族の思い」 講師：横浜市障害者支援センター 瀧澤 久美子氏

【旭区児童虐待・DV防止連絡会】

日 程	7月14日(金)
場 所	区役所公会堂第1・2会議室
内 容	1 西部児童相談所・区福祉保健センターからの報告 2 情報交換「各機関の養育者への支援について」

(2) 地域子育て支援拠点「ひなたぼっこ」主催のイベント「わくわくしたいママ」にて、区内地域作業所による軽食の提供等の協力について調整を行った。

各種相談・支援事業

1 相談機能の充実

(1)区役所・地域ケアプラザ・専門機関より受けた相談に対し、各機関と連携を図り解決に向けて対応した。

また、区社協内の各事業で把握した相談に対し、地区担当職員を通じて該当する地区の地区社協や民児協等へ内容を共有し、地区の個別課題とし解決に向けた取組を進めた。

(2)各機関等で開催された研修参加等により、職員の相談対応力の強化を図った。

2 旭区社協あんしんセンターの運営

(市社協委託料)(利用料収入)759千円【595千円】

【権利擁護事業】

福祉サービスの利用や金銭出納などが困難な高齢の方や障害のある方を対象とし、日常生活や金銭管理など幅広く権利擁護に関する相談を受けるとともに、下記のサービスを実施した。

- ①福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
- ②預金通帳など財産関係書類等預かりサービス

内容		27年度	28年度	29年度
初回相談件数(件)		68	83	95
サービス	定期訪問・金銭管理サービス 件数(件)	47	65	88
	預かりサービス件数(件)	5	9	13
利用者総数(人)		37	65	88
新規利用者数(人)		16	29	44
終了利用者数(人)※		7	9	25
活動件数(件)		3,263	4,098	5,246

※当年度内に契約し終了した利用者や、預かりサービスの終了者を含む

【市民後見人養成・活動支援事業】

横浜あんしんセンターと連携し、市民後見人育成および活動支援を行った。

- (1)市民後見人登録者との面談の実施 2回
- (2)市民後見人バンク登録者 1人(うち後見人受任者 1人)

【権利擁護事業・成年後見制度普及啓発】

日程	内容・対象
6月14日(水)・29日(木)	旭区基幹相談支援センター・後見的支援室職員対象 成年後見制度等説明
6月29日(木)	南希望が丘地域ケアプラザ職員向け 成年後見制度・権利擁護事業説明
7月28日(金)	シニア大学にて(老人福祉センター福寿荘) 権利擁護事業等説明

11月16日(木)	認知症講演会（区役所主催・区民対象） 旭区公会堂
11月28日(火)	旭北地区ふれあいサロン（サロン参加者対象） 権利擁護事業説明
12月22日(金)	旭中央地区民生委員児童委員協議会 権利擁護事業説明
1月17日(水)	鶴ヶ峰地区民生委員児童委員協議会 権利擁護事業説明
2月16日(金)	民生委員とCMとの交流会（左近山地域ケアプラザ） 権利擁護事業説明
2月21日(水)	川井地区民生委員児童委員協議会 成年後見制度・権利擁護事業説明
2月27日(火)	新任ケアマネジャー向け研修会（旭区主任CM主催） 権利擁護事業説明

【成年後見サポートネットへの参加】

日 程	①7月25日(火) ②10月19日(木) ③2月8日(木)
場 所	旭区役所
内 容	①自己紹介・相談状況の報告について ②事例検討 「認知症の親と障害のある子が同居しているケースの支援について」 「認知症の方の意思決定支援について」 ③各専門職種（弁護士等）より制度や支援方法等の説明

【成年後見サポートネット分科会の開催および参加】

日 程	①9月13日(水) ②1月26日(金) ③3月13日(火)
場 所	①旭区福祉保健活動拠点 ②泉区役所 ③瀬谷区福祉保健活動拠点
内 容	・市民後見人が受任しているケースや関連するケース等についての事例検討 ・各専門職種（弁護士等）より制度や支援方法等の説明

【エンディングノート普及講座】

各地域ケアプラザで開催されたエンディングノート普及講座にて、成年後見制度および権利擁護事業について説明を行った。

日 程	①10月31日(火) ②11月20日(月) ③12月2日(土) ④3月12日(月)
場 所	①若葉台地域ケアプラザ ②笹野台地域ケアプラザ ③上白根地域ケアプラザ ④南希望が丘地域ケアプラザ

3 移動情報センターあさひの運営

移動情報センター運営 (市受託金収入)7,552 千円【7,552 千円】
 ガイドボランティア事業 (市補助金収入)2,735 千円【2,901 千円】

(1)障害児・者にとって生活上大きな課題となり得る「移動」について、情報を一元的に収集・発信するとともに、当事者やその家族に対する相談・支援を行った。

【相談件数】217 件

《内訳》

障害種別	件数	相談内容	件数
身体障害	36	通院	57
知的障害	83	余暇	41
精神障害	14	通学・通所	109
重複障害	35	制度利用	2
その他(高齢)	49	その他	8

(2)移動情報センターの運営について、各関係機関および障害当事者の保護者等に委員とさせていただき、移動情報センター推進会議を開催した

第1回	日程	5月19日(金)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	9人
	内容	1 移動情報センターあさひ活動報告・相談状況について 2 ガイドボランティア活動状況について 3 平成29年度移動情報センターあさひ年間予定
	結果	1・2 報告した。 3 説明した。
第2回	日程	9月6日(水)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	9人
	内容	1 移動情報センターあさひ活動報告・相談状況について 2 ガイドボランティア事務取扱団体について 3 今後の取組みについて
	結果	1・2 報告した。 3 説明した。
第3回	日程	11月10日(金)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	9人
	内容	1 移動情報センターあさひ活動報告・相談状況 2 ガイドボランティア活動状況について 3 情報交換
	結果	1・2 報告した。 3 情報交換を行った。
第4回	日程	1月19日(金)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	6人

内 容	1 移動情報センターあさひ活動報告・相談状況について 2 タクシーを利用した支援について アンケートの実施について、港北区の取組の紹介
結 果	1 報告した。2 説明および検討した。

(3)ガイドボランティア事業として、ガイドボランティアの育成および活動支援を行い、広報等を通じボランティアの担い手の確保に努め、移動を切り口とした地域のつながりをつくるコーディネートを行った。

ガイドボランティア登録者	78 人(平成 28 年度：81 人)
ガイドボランティア支援対象者	45 人(平成 28 年度：31 人)

【ガイドボランティア交流会の開催】

日 程	8 月 24 日(木)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
参加者	14 人
内 容	1 研修「知的障害理解について」 講師：社会福祉法人夢 21 福祉会 まどか工房 所長 新倉 朋矢氏 2 意見交換「日頃の活動を通じてよかったこと、悩んでいることなど」 3 ガイドボランティア活動報告書 様式変更について

4 要援護世帯への支援

(県社協受託金収入) 3,512 千円【3,665 千円】

生活課題等を抱えている要援護世帯等の支援を行った。また、当該事業の対象にならない世帯についても生活課題の解決に向け、他事業の紹介や他機関につなげるなどの支援を行った。

また、区社協内各事業とも情報を共有し、生活課題の解決に向けた必要なサービスへ繋げた。

(1)生活福祉資金貸付事業

低所得世帯や高齢者・障害者世帯などの自立支援を図ることを目的に相談を受け付け、資金の貸付条件をもとに貸し付けにつなげた。また、償還の相談対応や手続きに関する支援を行った。

	相談件数	貸付件数	金額(円)
総合支援資金貸付	92	0	—
臨時特例つなぎ資金貸付	3	0	—
緊急小口資金貸付	63	1	100,000
福祉資金・教育支援資金貸付	1,181	25	11,044,000
不動産担保型生活資金	191	0	—
合計	1,530	26	11,144,000

(2)生活困窮者自立支援施策における区役所との連携

様々な事情により生活していくことが困難になっている方の状況に応じ、自立に向かっていけるよう区役所と連携をし、解決に向けた支援を行った。

○相談件数 42 件

○セカンドハーベストジャパンによる食料支援の調整：15 件

(3)火災等の災害罹災世帯への見舞金を交付した。

件数	日本赤十字	共同募金
7 件	¥441,000	¥130,000

(4)低所得者法外援護事業の実施。

公的または私的な援護が受けられず一時的に困窮し、かつ緊急な援護を必要とする方に対し、低所得者法外援助費を支給した。

○8 件 2,780 円

福祉保健活動拠点の運営

1 旭区福祉保健活動拠点の運営

(市受託金収入)(負担金収入)15,183千円【15,340千円】

地域福祉・ボランティア活動の推進拠点である「旭区福祉保健活動拠点」の適正な管理運営を行った。地域の方々がいきいきと活動でき、つながりの持てる拠点として、更なる満足度の向上を目指した。

- (1)平成29年度から5年間の指定管理を受け、2年目の運営を行った。
- (2)施設の適正な運営のため、拠点運営委員会を開催した。

日 程	①7月20日(木) ②3月7日(水)
場 所	①②旭区福祉保健活動拠点
人 数	①9人 ②7人
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ①-1 委員長・副委員長の選出について -2 平成28年度福祉保健活動拠点事業報告 -3 平成28年度ボランティアセンター事業報告 -4 平成29年度善意銀行預託金品の寄託配分状況報告 ②-1 福祉保健活動拠点運営について -2 ボランティアセンター事業について -3 善意銀行預託金品の配分について -4 来年度手引き改訂について(案)
結 果	①-1・②-3承認された。①-2他説明した。

- (3)ボランティアからの相談を受付等を行い、福祉保健活動拠点を活用したボランティアの発掘および活動育成を行った。(P13参照)

- (4)貸室業務を通して利用団体の活動内容、活動上の課題などを把握し支援した。

【登録団体数】 137団体

【利用状況】

平日	利用件数(件)			利用率(%)		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	369	326	206	86.1	79.1	75.4
多目的研修室	170	157	175	68.9	63.9	67.2
点字製作室	194	122	37	77.0	47.5	15.2
録音室	53	41	7	21.3	16.8	2.9
対面朗読室	149	129	176	61.1	52.0	71.3

土	利用件数(件)			利用率(%)		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	31	28	4	36.7	42.9	8.2
多目的研修室	24	22	49	49.0	44.9	100.0
点字製作室	6	9	2	12.2	18.4	4.1
録音室	6	6	0	12.2	12.2	0
対面朗読室	11	7	1	22.4	14.3	2.0

日祝	利用件数(件)			利用率(%)		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	34	27		36.4	33.3	
多目的研修室	20	20		28.8	30.3	
点字製作室	21	4		31.8	6.1	
録音室	6	6		9.1	9.1	
対面朗読室	10	10		15.2	15.2	

(5)窓口度満足調査や利用団体懇談会を通し、拠点利用者へのサービス向上に努めた。

【窓口度満足調査】

実施期間	11月1日(水)～11月30日(木)
回答者	201人
意見	①団体交流室Ⅰの机の配置の変更によって、ロッカーの中の物がとりやすくなり、とても使いやすくなりました。 ②職員から挨拶をしてもらえない時があり、不愉快です。 ③拠点の部屋の予約状況がホームページで確認できるようにしてほしい。
改善宣言	①来館者に積極的に笑顔で挨拶をします。 ②拠点の部屋の予約状況がホームページで確認できるように検討をしていきます。

【利用団体懇談会】

日 程	①9月12日(火) ②3月27日(火)
場 所	①②旭区福祉保健活動拠点
人 数	①29団体27人 ②21団体26人
内 容	①－1 団体紹介 (アイメイトあさひ、旭区ボランティア連絡会) －2 平成29年度旭区福祉保健活動拠点の利用について ②－1 窓口満足度調査の報告について －2 平成30年度 旭区福祉保健活動拠点の利用について －3 情報交換
結 果	①－1 各団体より説明した。 ②－2 説明した。 ②－1・2・3 報告した。 ③ 2団体より、団体紹介をした。

1 区社協の基盤整備の推進

(1) 区社協の基盤強化のための会員拡充を進めた。

平成 29 年度入会 1 団体
平成 29 年度退会 3 団体

【会員数】平成 30 年 3 月末現在

第 1 種(施設)	81	第 6 種(ボランティア団体)	61
第 2 種(民児協)	20	第 7 種(福祉団体)	24
第 3 種(地区社協)	19	第 8 種(行政)	4
第 4 種(自治会・町内会)	19	第 9 種(学識)	1
第 5 種(当事者団体)	36	合計：265	

(2) 賛助会費の募集

各地区連合自治会町内会の協力のもと各地区社会福祉協議会と協働で P R を強化した。

○総額：5,186,740 円 (19 地区総額・目安額：1 世帯 70 円)

(3) 社会福祉法改正への対応

社会福祉法人の社会貢献活動において、区内高齢者施設より相談を受け、地区社協役員等とのコーディネートを実施した。

また、施設分科会を通じて社会福祉法人の社会貢献活動について検討を行い、地区社協分科会との合同意見交換会を実施した。

(4) 福祉基金の積立・活用

旭区社会福祉協議会の自主的な財源を確保するため、福祉基金の積立と運用を行った。

○総額：79,950,000 円

(5) 苦情解決への対応

1 件

内容：①あさひふれあい助成金に対しての意見

内容：なぜ非営利型一般社団法人（公益・非課税法人）が助成対象団体の A 区分として認められないのか。

回答：全市統一した基準である旨を説明した。

2 理事会・評議員会・分科会・委員会の開催

【理事会】6回

第1回	日 程	6月1日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	理事9人(定数：10人)、監事2人
	内 容	(1) 平成28年度事業報告および収支決算について (2) 監事候補者の選定について (3) 評議員会の招集について (4) 平成29年度収支予算の補正(案)について (5) 旭区社会福祉協議会の保有する個人情報保護に関する規程の改正 および旭区社会福祉協議会の保有する個人データの開示等の請求 に関する規程の制定について (6) 平成28年度監事監査報告について (7) 会員の退会について (8) 旭区徘徊SOSネットワークシステムにおける個人情報の所在不明 について (9) 平成29年度チャリティーゴルフ大会について(速報)
	結 果	(1)～(9)承認された。
第2回	日 程	6月20日(火)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	理事9人(定数：11人)、監事2人
	内 容	(1) 会長の選定について (2) 副会長の選定について (3) 顧問の同意について (4) 会員入会の承認について (5) 福祉基金の運用について (6) 平成28年度社会福祉法人に対する指導監査の結果について (7) 旭区福祉保健活動拠点(指定管理者)平成28年度事業報告および 収支決算について (8) 役員・評議員・各種委員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一 部改正について
	結 果	(1)～(8)承認された。
第3回	日 程	9月21日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	理事9人(定数：11人)、監事3人
	内 容	(1) 会員の承認について (2) 評議員会の招集について (3) 会長の職務執行状況報告について(平成29年4月1日～7月31日) (4) 市社協職員就業規程等の改正について (5) 指定管理施設ウェブサイトに係るウェブアクセシビリティへの対 応について (6) 平成30年度「よこはま ふれあい助成金」の見直しについて
	結 果	(1)～(6)承認された。

		<ul style="list-style-type: none"> (7) 第7回きらっとあさひ福祉大会について (8) 会員の退会について (9) 第3回よこはま地域福祉フォーラムについて (10) 第37回横浜市社会福祉大会について (11) 第66回神奈川県社会福祉大会について (12) 民生委員制度創設100周年記念横浜市民生委員児童委員大会
	結 果	(1)～(12)承認された。
第4回	日 程	11月21日(火)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	9人(定数：11人)、監事2人
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 平成29年度収支予算の補正(案)について (2) 第7回 きらっとあさひ福祉大会表彰式典の実施方法について (3) バリアフリーカレンダーについて (4) 旭区子ども見守り応援団体交流会の報告 (5) 精神保健福祉ボランティア講座の報告 (6) 神奈川県共同募金会旭区支会赤い羽根共同募金街頭募金実績報告
	結 果	(1)～(6)承認された。
第5回	日 程	1月31日(水)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	9人(定数：11人)、監事3人
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 評議員会の招集について (2) 税務署への支払調書提出にともなうマイナンバーの収集について (3) 旭区社会福祉協議会 会長の職務執行状況報告について(平成29年8月1日～平成29年12月31日) (4) 旭区社会福祉協議会の規程・規則等の見直しについて (5) 平成30年度 旭区社会福祉協議会 助成金制度の見直しについて (6) 平成30年度の理事会開催候補日について
	結 果	(1)～(6)承認された。
第6回	日 程	3月20日(火)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	8人(定数：11人)、監事2人
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 平成29年度一般会計収入支出予算の補正について (2) 経理規程の一部改正について (3) 平成30年度福祉基金の運用について (4) 平成30年度旭区福祉保健活動拠点(指定管理者)事業計画(案)および収支予算(案)について (5) 平成30年度旭区社会福祉協議会事業計画(案)および収支予算(案)について (6) 評議員会の招集について (7) 平成30年度善意銀行配分方針について (8) 会員の退会について (9) 第7回きらっとあさひ福祉大会の開催報告について (10) 平成31年度赤い羽根共同募金地域福祉事業費ならびに年末たすけ
	結 果	(1)～(10)承認された。

		あい援護費使途計画について (11) 嘱託職員及び非常勤職員等の就業規則の一部改正について (12) 平成30年度理事会の日程について
	結 果	(1)～(12)承認された。

【評議員会】 3回

第1回	日 程	6月20日(火)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	評議員 19人(定数：23人)、監事 2人
	内 容	(1)旭区福祉保健活動拠点(指定管理者)平成28年度事業報告および収支決算について (2)平成28年度事業報告および収支決算について (3)理事の選任について (4)監事の選任について (5)平成29年度収支予算の補正(案)について (6)役員・委員等の費用弁償に関する規程の一部改正について (7)平成28年度監事監査報告について (8)平成28年度社会福祉法人に対する指導監査の結果について (9)旭区社会福祉協議会の保有する個人情報保護に関する規程の改正および旭区社会福祉協議会の保有する個人データの開示等の請求に関する規程の制定について (10)会員の退会について (11)旭区徘徊SOSネットワークシステムにおける個人情報の所在不明について (12)平成29年度チャリティーゴルフ大会について
	結 果	(1)～(12)承認された。
第2回	日 程	11月30日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	評議員 18人(定数：23人)、監事 2人
	内 容	(1)平成29年度収支予算の補正(案)について (2)第7回きらっとあさひ福祉大会について (3)バリアフリーカレンダーについて (4)旭区子ども見守り応援団体交流会の報告 (5)精神保健福祉ボランティア講座の報告 (6)神奈川県共同募金会旭区支会平成29年度共同募金(街頭募金)各実績について
結 果	(1)～(6)承認された。	
第3回	日 程	3月29日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	評議員 18人(定数：23人)、監事 2人
	内 容	(1)平成29年度一般会計収入支出予算の補正について (2)経理規程の一部改正について (3)平成30年度旭区福祉保健活動拠点(指定管理者)事業計画(案)お

	よび収支予算（案）について (4)平成30年度 旭区社会福祉協議会事業計画（案）および収支予算（案）について (5)平成30年度善意銀行配分方針について (6)会員の退会について (7)第7回きらっとあさひ福祉大会の開催報告について (8)平成31年度赤い羽根共同募金地域福祉事業費ならびに年末たすけあい援護費使途計画について (9)嘱託職員及び非常勤職員の就業規則の一部改正について (10)平成30年度評議員会の候補日について
結 果	(1)～(10)承認された。

【監事監査会】

日 程	5月26日(金)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	2人
内 容	(1)平成28年度事業報告・決算（案）について (2)監事の推薦について
結 果	(1)適正であった。 (2)承認された。

【業者選定委員会】

日 程	12月6日(水)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	3人
内 容	(1)平成30年度 旭区福祉保健活動拠点の清掃業者の委託について
結 果	(1)提案のとおり8社を選定した。

【社会福祉施設分科会】

第1回	日 程	7月6日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	12人
	内 容	(1)平成28年度区社協事業報告・決算報告について (2)平成29年度区社協事業計画・予算について (3)情報交換 テーマ：地域貢献・人材確保について
	結 果	(1)(2)説明した。(3)意見交換を行った。
第2回	日 程	12月14日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	7人
	内 容	(1)施設の地域貢献について意見交換
	結 果	(1)主な意見 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方は施設の敷居が高いと感じている。 ・人材不足もありなかなか地域貢献に取り組めない。 ・ケアプラザは地域と施設を繋ぐ役割がある。ぜひ相談してほしい。

第3回	日 程	1月25日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	44人(施設15人 地域29人)
	内 容	(1)施設の地域貢献について意見交換
	結 果	(1)主な意見 <ul style="list-style-type: none"> ・地域と繋がりたいと思っているが、なかなか一歩が踏み出せないでいる(施設) ・施設に入っていくのは敷居が高い。どんな人が利用できるのかわからない(地域) ・施設の地域貢献には地域として大変期待している(地域)

【民生委員・児童委員分科会】

(区民生委員児童委員協議会会長会へ事務局長と1層生活支援コーディネーターが出席)

第1回	日 程	4月12日(水)
	場 所	旭公会堂 1・2号会議室
	人 数	20人
	議題依頼	無し
第2回	日 程	5月16日(火)
	場 所	旭区役所 新館 大会議室
	人 数	20人
	議題依頼	無し
第3回	日 程	6月14日(水)
	場 所	旭公会堂 1・2号会議室
	人 数	20人
	議題依頼	(1)平成29年度生活福祉資金民生委員活動費の口座振込について (2)平成29年度「年末たすけあい募金」の配分について (3)平成29年度共同募金(街頭募金)の日程について
	結 果	(1)～(3)説明した。
第4回	日 程	7月13日(木)
	場 所	旭公会堂 1・2号会議室
	人 数	20人
	議題依頼	(1)年末たすけあい見守り事業助成について (2)平成29年度「生活福祉資金借受世帯状況確認書」の提出について (3)「2018年心のバリアフリーカレンダー」募集について (4)平成28年度事業報告・決算報告書並びに平成29年度事業計画・収支予算書の配布について
	結 果	(1)～(4)説明した。
第5回	日 程	9月14日(木)
	場 所	旭公会堂 1・2号会議室
	人 数	20人
	議題依頼	(1)年末たすけあい、生活に困難を抱える人々への支援事業にかかる経費助成について

		(2)「第3回よこはま地域福祉フォーラム」開催について
	結果	(1)～(2)説明した。
第6回	日程	10月12日(木)
	場所	旭区役所 新館 大会議室
	人数	20人
	議題依頼	(1)平成28年度「生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告」ご提出について (2)平成29年度共同募金「赤い羽根募金」への協力について (3)「心のサポーターになりませんか？」チラシ配布
	結果	(1)(2)依頼した。(3)説明した。
第7回	日程	11月13日(月)
	場所	旭区役所 新館 大会議室
	人数	20人
	議題依頼	(1)旭区社会福祉協議会事業に関する出張説明した会について (2)広報紙「あさひいきいき宣言96号」
	結果	(1)～(2)説明した。
第8回	日程	12月14日(木)
	場所	旭公会堂 1・2号会議室
	人数	20人
	議題依頼	(1)平成29年度「生活福祉資金新任民生委員研修会」の開催案内について (2)旭区子ども見守り応援団体交流会の報告 (3)食事サービス連絡会研修会について (4)2018年「心のバリアフリーカレンダー」の送付ならびに「心のバリアフリーの絵作品展」の開催について
	結果	(1)～(4)説明した。
第9回	日程	2月14日(水)
	場所	旭公会堂 1・2号会議室
	人数	20人
	議題依頼	(1)平成29年度生活福祉資金貸付金借受世帯状況確認集計について (2)第3回よこはま地域福祉フォーラム開催報告について (3)平成30年度旭区チャリティーゴルフ大会のボランティア派遣について
	結果	(1)(2)説明した。(3)依頼した。
第10回	日程	3月14日(水)
	場所	旭公会堂 1・2号会議室
	人数	20人
	議題依頼	(1)共同募金旭区支会役員任期満了にかかる副支会長等のご推薦について (2)平成29年度「年末たすけあい募金」の配分について (3)広報紙「あさひいきいき宣言97号」
	結果	(1)依頼した。(2)(3)説明した。

【地区社会福祉協議会分科会(会長会議)】

第1回	日 程	5月25日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	17人
	内 容	(1)旭区生活困窮者自立支援制度について (2)生活支援体制整備事業と介護予防・生活支援サービス補助事業(サービスB)について (3)福祉保健活動拠点運営委員会委員候補者の推薦について (4)地区社協役員向け研修会の開催について (5)各地区社協より
	結 果	(1)区役所より説明。(2)説明した。(3)選任をした。(4)説明した。 (5)各地区の状況を共有した。
第2回	日 程	7月27日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	18人
	内 容	(1)地区社協の世帯賛助会費について (2)あさひふれあい助成金助成決定団体の情報提供について (3)きらっとあさひ地区連絡会について
	結 果	(1)～(3)説明した。
第3回	日 程	9月28日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	17人
	内 容	(1)忘れても私らしく、あなたらしく～認知症の介護と支える制度～ (2)旭区版エンディングノートについて (3)第7回きらっとあさひ福祉大会および社会福祉功労表彰候補者の推薦について (4)「地区社協のてびき」および地区社協役員向け研修の開催について (5)社会福祉法人・施設の地域における公益的な取組等の実施に関するヒアリング調査について (6)横浜市社協地区社協検討会委員について (7)生活に困難を抱える人々への支援を目的とした事業にかかる経費助成について (8)平成30年度「よこはまふれあい助成金」の見直しについて
	結 果	(1)(2)区役所より説明。(3)(4)(5)依頼した。(6)選任をした。 (7)(8)説明した。
第4回	日 程	11月30日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	19人
	内 容	(1)地区社協役員向け研修「地区社協のてびき」について (2)横浜市社協 地区社協検討会について (3)子ども見守り応援団体交流会について (4)第7回きらっとあさひ福祉大会について
	結 果	(1)～(4)説明した。

第5回	日 程	1月25日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	17人
	内 容	(1)平成30年度賛助会費資材アンケートについて (2)第7回きらっとあさひ福祉大会の開催について (3)第6回地区社協事務局長会議(2/22)について
	結 果	(1)依頼した。(2)(3)説明した。
第6回	日 程	3月22日(木)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	19人
	内 容	(1)平成30年度 地区社協分科会について (2)平成30年度 地区社協定期便の運用開始について (3)平成30年度 地区社協関連助成金について (4)地区社協検討会について (5)社会福祉法人・施設の地域における公益的な取組等の実施に関するアンケート調査報告書
	結 果	(1)～(5)説明した。

【自治会・町内会分科会】(区連合町内会自治会連絡会定例会への出席)

第1回	日 程	4月18日(火)
	場 所	旭区役所 新館2階 大会議室
	人 数	19人
	内 容	(1)平成28年度日本赤十字社会員増強運動(会費募集)並びに旭区更生保護協会会費の納入のお礼と平成29年度同会費募集並びに同会費の納入について (2)広報誌「あさひいきいき宣言(旭区社協だより)の配布及び配布謝金の免除について
	結 果	(1)お礼並びに依頼した。(2)依頼した。
第2回	日 程	5月18日(木)
	場 所	旭区役所 新館2階 大会議室
	人 数	19人
	内 容	依頼および説明事項なし
	結 果	なし
第3回	日 程	6月16日(金)
	場 所	二俣川コミュニティサロン
	人 数	19人
	内 容	(1)第67回“社会を明るくする運動”実施に伴うポスター掲示について
	結 果	(1)依頼した。
第4回	日 程	7月18日(火)
	場 所	旭公会堂 第1号会議室
	人 数	19人

	内 容	(1)平成 29 年度共同募金運動へのご協力について (2)広報誌 “あさひいきいき宣言(No. 95)の個別世帯配布について
	結 果	(1) (2) 依頼した。
第 5 回	日 程	8 月 18 日(金)
	場 所	旭区役所 新館 2 階 大会議室
	人 数	19 人
	内 容	依頼および説明事項なし
	結 果	なし
第 6 回	日 程	9 月 15 日(金)
	場 所	旭区役所 新館 2 階 大会議室
	人 数	19 人
	内 容	(1)平成 29 年度共同募金運動へのご協力について
	結 果	(1)依頼した。
第 7 回	日 程	10 月 18 日(水)
	場 所	旭区役所 新館 2 階 大会議室
	人 数	19 人
	内 容	(1)広報紙「保護司だより 第 27 号」の発行について (2)広報紙「あさひいきいき宣言(No. 96)の戸別世帯配布について
	結 果	(1)情報提供をした。(2)依頼した。
第 8 回	日 程	11 月 17 日(金)
	場 所	旭区役所 新館 2 階 大会議室
	人 数	19 人
	内 容	(1)2018 年「心のバリアフリーカレンダー」の絵作品展の開催について
	結 果	(1)依頼した。
第 9 回	日 程	12 月 15 日(金)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点 旭区役所 新館 2 階 大会議室
	人 数	19 人
	内 容	依頼および説明事項なし
	結 果	なし
第 10 回	日 程	1 月 18 日(木)
	場 所	二俣川コミュニティサロン
	人 数	19 人
	内 容	(1)平成 29 年度日赤旭区地区委員会研修会の開催について (2)平成 29 年度日赤献血受付活動へのご協力について
	結 果	(1)(2)依頼した。
第 11 回	日 程	2 月 16 日(金)
	場 所	旭公会堂 1・2 号会議室
	人 数	19 人
	内 容	(1)平成 30 年度共同募金運動への協力依頼について (2)社会福祉協議会賛助会費募集に伴うお礼および平成 30 年度のご協力について (3)旭保護司会の活動について
	結 果	

		(4)更生保護女性会「更女だよりあさひ」について (5)広報紙「あさひいきいき宣言」の戸別世帯配布について
	結 果	(1)お礼並びに依頼した。(2)依頼した。 (3)活動案内をした。(4) 情報提供をした。(5) 依頼した。
第 12 回	日 程	3月16日(金)
	場 所	旭区福祉保健活動拠点 多目的研修室
	人 数	19人
	内 容	(1)平成29年度日本赤十字社会費募集結果報告について
	結 果	(1)情報提供をした。

【ボランティア団体・市民活動団体等分科会】

日 程	6月16日(金)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	45名(35団体)
内 容	(1)平成28年度事業報告・決算について (2)平成29年度事業計画・予算について (3)ボランティアセンターから ・平成29年度ボランティアコーディネート活動報告 ・ボランティア保険について (4)平成29年度ボランティア分科会について

3 研修会の開催

【会員向け研修の開催】

目 的	改正された個人情報保護法について正しい理解を深め、正しく活用するポイント等を理解し、地域福祉の活動を進めることを目的に実施。
日 程	7月6日(木)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	会員67名
内 容	改正個人情報保護法と地域の福祉活動について
講 師	内嶋 順一氏【みなみ横浜法律事務所・弁護士】

【施設・当事者団体・福祉団体分科会研修会】

目 的	広報のPRの仕方等を学び、各会員の活動を住民に広く周知していくことを目的に実施。
日 程	3月5日(月)
場 所	旭区福祉保健活動拠点
人 数	会員22名
内 容	広報について
講 師	情報フリーペーパー「スパイスアップ」編集長 柏木由美子氏

【日赤旭区地区委員会との共催研修】

第1回	目的	区内における施設利用者をはじめとする区民の救命率向上を図るため、区内施設職員等を対象に救急法短期講習会を開催。
	日程	11月22日(水)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	22人(会員・ボランティア等)
	内容	救急救命に関する講義・DVD及び実技
	講師	日本赤十字社神奈川県支部ボランティア
第2回	目的	幼児の事故予防、応急手当などを学び、安全と救命率向上を図るため、区内施設職員等区民を対象に幼児安全法短期講習会を開催。
	日程	2月28日(水)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	9人(会員・ボランティア等)
	内容	幼児の心肺蘇生、AED使用法、事故予防、応急手当ほか
	講師	日本赤十字社神奈川県支部ボランティア

4 地域福祉関連団体との連携

- (1) 本会事業の目的を達成するために、共催・後援の申請があった団体に対して承認した。
(共催：2件、後援：6件)

	項目	事業名	主催者名	内容
1	共催	第4回あっぱれフェスタ	旭区地域自立支援協議会	○期日 6月29日(木)～7月1日(土) ○場所 旭区福祉保健活動拠点、旭公会堂 ○内容 展示・ワークショップ
2	共催	第10回旭区地域生活支援フォーラム	旭区地域自立支援協議会	○期日 12月9日(土) ○場所 旭公会堂 ○内容 講演会
3	後援	第29回旭区舞踊協会チャリティ発表会	旭区舞踊協会	○期日 5月27日(土) ○場所 旭公会堂 ○内容 チャリティイベント
4	後援	第40回住宅デー	神奈川土建一般労働組合	○期日 6月11日(日) ○場所 中希望が丘くすのき公園、都岡町内会館、他 ○内容 チャリティイベント
5	後援	第28回'17横浜旭ジャズまつり	旭ジャズまつり実行委員会	○期日 7月30日(日) ○場所 こども自然公園 野球場 ○内容 チャリティイベント
6	後援	第15回ひかり福祉フェスタ	ひかり福祉フェスタ実行委員会	○期日 11月19日(日) ○場所 横浜市ひかりが丘地域ケアプラザ ○内容 模擬店・バザー等
7	後援	第17回希望が丘南地区クリーン活動	希望が丘南地区社会福祉協議会	○期日 12月3日(日) ○場所 善部小学校及び希望が丘南地区周辺 ○内容 クリーン活動(ゴミ拾い)等

8	後援	KKネットまつり	希望が丘・希望が丘南地区子育て応援ネットの会	○期日 12月10日(日) ○場所 希望が丘地区センター ○内容 遊びコーナー・模擬店等
---	----	----------	------------------------	--

(2)区社協事業との連携を図りながら、区内の地域福祉関係団体との連携を強化するとともに、次の6団体の事務局を担った。

- ①共同募金会旭区支会 ②旭保護司会
- ③旭区更生保護女性会 ④旭区遺族会
- ⑤旭区更生保護協会
- ⑥日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部旭区地区委員会

5 旭区チャリティーゴルフ大会事務局の運営

地域福祉活動のさらなる充実のため、活動資金を確保することを目的としてチャリティーゴルフ大会を開催した。

日 程	5月8日(月)
場 所	戸塚カントリー倶楽部
人 数	40組(地域・関係団体) 159人

○区社協善意銀行への寄付：415,903円

6 社会福祉士実習生受入

平成29年7月31日(月)～平成29年10月11日(水)のうち各24日間ずつ、2名

- ①東京医科歯科大学 1名 ②大妻女子大学 1名

平成29年度 あさひふれあい助成金 助成団体一覧

資料編

【あさひふれあい助成金 A区分】

総額(円): 7,170,000

No.	団体名	事業名	助成額(円)	助成条件
1	ボランティア配食グループ虹	会食	200,000	①
2	とちのき木曜会	サロン	80,000	①
3	木々の会	会食	200,000	①
4	のこのこの会	送迎	200,000	①
5	おべんとうひよどり	配食	200,000	①
6	特定非営利活動法人あさひ	送迎	200,000	①
7	二俣川ニュータウンチヨコットしえんたい	家事援助	100,000	①
8	旭ふれあいコール	相談事業	160,000	①
9	特定非営利活動法人たちばな福祉会	送迎	200,000	①
10	さえずり	サロン	200,000	①
11	サロンあさひ	サロン	200,000	①
12	えくぼ	親子の居場所づくり	200,000	①
13	ミニ・デイサービス「あかり」	デイサービス	100,000	②
14	今宿東町老人昼食会	会食	100,000	②
15	万騎が原おたのしみ会	会食	100,000	②
16	旭北地区 第4ふれあい昼食会	会食	100,000	②
17	かたつむり	サロン	100,000	②
18	親子グループ遊	親子の居場所づくり	35,000	②
19	第4鶴の会	会食	100,000	②
20	旭南部の会MaMakids	親子の居場所づくり	55,000	②
21	希望が丘竹の会	会食	100,000	②
22	かるがもサロン	サロン	100,000	②
23	笹野台子育てサロン	サロン	70,000	②
24	お元気会	配食	100,000	②
25	サロン散歩道	サロン	100,000	②
26	白根ふれあい昼食会	会食	100,000	②
27	希望が丘松の会	会食	100,000	②
28	わかたけの会	配食	100,000	②
29	みなまきよこ連	サロン	100,000	②
30	第2鶴の会	会食	100,000	②

No.	団体名	事業名	助成額(円)	助成条件
31	崩ぎ会	会食	100,000	②
32	はなみずきの会	会食	100,000	②
33	旭北第二ふれあい昼食会	会食	100,000	②
34	今宿西町寿々の会	会食	100,000	②
35	サロンほほえみ	サロン	100,000	②
36	旭北第一ふれあい昼食会	会食	100,000	②
37	今宿すみれ会	会食	100,000	②
38	おふくろの味サロン	サロン	100,000	②
39	笹野台昼食会	会食	100,000	②
40	おひさまの会	サロン	100,000	②
41	リトルサービス	家事援助	40,000	②
42	左近山第二ほのぼの会	会食	100,000	②
43	サロン親睦	サロン	50,000	②
44	ひかりが丘薬膳料理の会	会食	100,000	②
45	グループ折鶴	会食	100,000	②
46	グループきずな	サロン	90,000	②
47	第1鶴の会	会食	100,000	②
48	県営今宿すずらん会昼食会	会食	100,000	②
49	スタイルきつず	親子の居場所づくり	100,000	②
50	親子サロン	親子の居場所づくり	75,000	③
51	みんなの会	フリースペース	80,000	③
52	旭北ふれあいサロン	サロン	31,000	③
53	第3鶴の会	会食	80,000	③
54	子育てサロン笑顔	サロン	50,000	③
55	あさがお協力隊	サロン	80,000	③
56	つづきの会	会食	64,000	③
57	旭南部地区お茶のみ地域サロンほっと	サロン・茶話会	25,000	③
58	旭北地区子育て支援運営委員会(A2ライン)	サロン	40,000	③
59	子育てサロン「ぽっかぽか」	親子の居場所づくり	70,000	③
60	かみふうせん	サロン	20,000	③
61	高齢者お食事サロン四季彩	サロン	40,000	③
62	今宿東町お茶のみサロン「ひなた」	サロン	30,000	③

No.	団体名	事業名	助成額(円)	助成条件
63	子育てサロン コアラちゃん	サロン	80,000	③
64	旭中央つぶらの会	会食	80,000	③
65	若葉台なんでも相談	相談事業	45,000	③
66	男の元気食堂	サロン	80,000	③
67	希望が丘 希望が丘南地区 子育て応援ネットの会(KKネットの会)	親子の居場所づくり	80,000	③
68	サロンふるさと	サロン・茶話会	80,000	③
69	二俣川ニュータウン地区子育てサロン わいわいクラブ	サロン	30,000	③
70	あさひプレイパークみんなの基地	親子の居場所づくり	80,000	③
71	朗読録音ボランティアなみの会	音声訳	60,000	④
72	旭区点訳ボランティア てんとうむし	点訳	50,000	④
73	アイメイトあさひ	誘導	20,000	④
74	録音グループ エコー	音声訳	60,000	④
75	ささえ愛ふじみ	集いの場	40,000	⑤
76	きっさプルメリア	集いの場	40,000	⑤
77	みなとの茶店	集いの場	40,000	⑤
78	キャッツハンズクラブ	家事援助	40,000	⑤

【助成条件・助成上限額】

- ①実施回数が年36回以上かつサービス利用者の月平均が10人以上:200,000円
- ②実施回数が年10回以上、サービス利用者数月平均20人以上または、実施回数が年20回以上、サービス利用者数月平均7人以上:100,000円
- ③実施回数が年10回以上かつサービス利用者の月平均が5人以上:80,000円
- ④利用者数、回数等の条件はなし:60,000円
- ⑤ア:月平均利用者数(訪問回数)3回以上 イ:1回あたりの参加者数が5人以上
ウ:月10回以上 エ:1回あたりの参加者数が5人以上 50,000円

【あさひふれあい助成金 B区分

総額(円): 1,282,000

No.	団体名	事業名	助成額(円)	助成条件
1	旭北むつみ会	中途障害者リハビリ教室	80,000	②
2	クラブハウス二俣川(アレビアン)	グループミーティング	80,000	②
3	アスク	スポーツ	80,000	②
4	トット&ポッポ	リズム運動	50,000	②
5	なかよし支援グループ	余暇活動	80,000	②
6	きらっとハピネス	障害児余暇支援	50,000	②
7	おりしす会	スポーツ	80,000	②
8	双葉会支援グループ	中途障害者リハビリ教室	80,000	②
9	ウキウキアクアクラブ	余暇活動	72,000	②
10	ひまわり会	中途障害者リハビリ教室	80,000	②
11	さくら会	中途障害者リハビリ教室	80,000	②
12	失語症旭区友の会言喜の会	訓練会	40,000	②
13	特定非営利活動法人打鼓音	和太鼓教室	40,000	②
14	ひよこの会	視覚障害児支援と家族交流	80,000	②
15	イツワ会	中途障害者リハビリ教室	80,000	②
16	旭区在宅介護者 みなわかい	宿泊	50,000	③
17	旭区地域訓練会	宿泊	50,000	③
18	もみの木第2作業所	宿泊	50,000	③
19	NPO法人 横浜マック	宿泊	50,000	③
20	旭区聴力障害者福祉協会	日帰りハイク等のレクリエーション	30,000	④

【助成条件・助成上限額】

- ①実施回数が年36回以上かつサービス参加者の月平均が10人以上:200,000円
- ②実施回数が年10回以上かつサービス参加者の月平均が5人以上:80,000円
- ③障がい当事者の参加が5人以上(宿泊を伴う行事):50,000円
- ④障がい当事者の参加が5人以上(宿泊を伴わない行事):50,000円

【あさひふれあい助成金 C区分】

総額(円): 1,012,000

No.	団体名	事業名	助成額(円)	助成条件
1	旭区ひまわりの会	認知症啓活動	40,000	①
2	ライトセンター大正琴クラブ	施設ボランティア	40,000	①
3	日本語ボランティア「虹の会」	日本語ボランティア	40,000	①
4	語り部ボランティア「わ」の会	施設ボランティア	30,000	①
5	ホッとミュージック	音楽療法	40,000	①
6	若葉台リンク	障がい児を持つ親の会	40,000	①
7	つながろう グリーンヒル	安否確認見守り事業	20,000	①
8	愛を伝えよう～クローバーリング 「クローバーズ」	施設ボランティア	40,000	①
9	すずらん会	初心者麻雀ボランティア	40,000	①
10	Musca4Tune(ムジカ・フォー・チューン)	施設ボランティア	12,000	①
11	若葉台プレイパーク活動運営委員会	プレイパーク	40,000	①
12	歌うてまり会	施設ボランティア	40,000	①
13	今宿東自治会 ふれあい昼食会	ふれあい昼食会	40,000	①
14	読み聞かせグループ ももいろタンポポ	読み聞かせグループ	40,000	①
15	ハーモニカクラブあすなる	施設ボランティア	30,000	①
16	万騎が原支えあいネットワーク かけはしねっと	情報発信による多世代交流	40,000	①
17	あけぼの会	旭区精神障害者家族会	40,000	①
18	ぼろろん座	施設ボランティア	40,000	①
19	浜っ子あさひ あさがお連	施設ボランティア	40,000	①
20	PCどりーむ	パソコンボランティア	40,000	①
21	つながりの丘	施設ボランティア	40,000	①
22	ベビ☆Remix !	子育て支援	40,000	①
23	ぱれっと旭おもちゃ病院	おもちゃ修理	40,000	①
24	NiCoRi(ニコリ)	親子の居場所づくり	40,000	①
25	ASD親子勉強会クリア	発達障害児保護者向け啓発	40,000	①
26	なかおバタフライガーデンの会	異年齢交流	40,000	①
27	コーヒーボランティアペリゴール	施設ボランティア	40,000	①

【助成条件・助成上限額】

①1回あたりの参加者数が5人以上:40,000円

平成29年度 善意銀行 金銭寄付者一覧

【寄付金の受入】件数:35件 預託金:1,204,055円

No	受領日	寄付者名	預託金(円)
1	4月12日	たかはし書道教室	3,000
2	5月1日	荻窪 邦昭	10,000
3	5月2日	内田 忠夫	2,818
4	5月29日	旭区舞踊協会	57,205
5	5月29日	旭茶花道協会	30,257
6	5月30日	有富 美知子	2,000
7	6月5日	吉岡 信子	50,000
8	7月13日	渡辺 順一	1,645
9	7月14日	旭区チャリティゴルフ大会実行委員会	415,903
10	7月18日	小川 勝	50,000
11	7月25日	ヘアメイクファンジョン	29,000
12	8月14日	武田 光子	5,000
13	9月21日	内田 忠夫	2,339
14	10月2日	荻窪 邦昭	10,000
15	10月20日	公益社団法人 神奈川県LPガス協会横浜旭保土ヶ谷支部	30,000
16	11月10日	一般社団法人 保土ヶ谷青色申告会	20,200
17	11月13日	匿名	30,000
18	11月14日	旭区子育て広場 ぼけっと	5,000
19	11月27日	匿名	600
20	12月4日	荻窪 邦昭	10,000
21	12月4日	都岡町内会	36,260
22	12月7日	ヘアメイクファンジョン	14,000
23	12月11日	伊藤 志壽江	20,000
24	12月18日	ヨガサークルロータス	11,700
25	12月16日	鶴ヶ峰本町婦人部	5,000
26	12月19日	佐藤 公則	100,000
27	12月26日	内田 忠夫	2,652
28	2月23日	金子 晶子	2,000
29	3月6日	医療法人社団恵生会 上白根病院	120,231
30	3月16日	小沢 俊則	36,759
31	3月19日	匿名	10,000
32	3月23日	平成29年度今宿幼稚園ももぐみ一同	486
33	3月27日	匿名	10,000
34	3月27日	旭区女性団体連絡協議会	30,000
35	3月27日	公益社団法人 保土ヶ谷法人会	40,000